

ノミバエ類

分類：ハエ目ノミバエ科

学名：Phoridae

英名：Humpbacked flies

Scuttle flies



(幼虫)



(蛹)



(成虫)

(ノミバエ科の一種：クサビノミバエ)

■解説¹⁾²⁾

本科は、全世界に約2,400種が知られており、そのうち、日本では20種が記録されている。成虫は敏捷に飛び、また食卓や台所などの上を歩きまわる。幼虫は、腐敗した植物質、漬物、堆肥やごみ、便池などから発生する。昆虫、シロアリの巣、カタツムリなどに寄生するものも知られている。また、食品を食害する為、近年食品衛生害虫として重要視されている。

■体長

[コシアキノミバエ (27°C±1°C、馬肉)³⁾

卵：—

幼虫：1 齢 1.5mm

2 齢 3.8~5.5mm

3 齢 6.0~6.8mm

蛹：—

成虫：—

[オオキモンノミバエ¹⁾

卵：0.53mm

幼虫：5.1mm(成熟)

蛹：—

成虫：1.1~2.2mm

■産卵数¹⁾

産卵数/生涯：—

産卵数/1回：30~45個

■発育零点 (発育停止温度)

—

■ライフサイクル¹⁾

[オオキモンノミバエ¹⁾

卵：15時間(25°C)

幼虫：3.3日(25°C)

蛹：9.3日(25°C)

成虫：—

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p. 111-113
- 2) 笹川満廣. 原色ペストコントロール図説 第三集. 日本ペストコントロール協会. 厚生省生活衛生局監修. 1990, p. 52-5-
- 3) 森谷清樹. 不快害虫とその駆除. 日本環境衛生センター. 服部蛙作・森谷清樹著者代表. 1987, p. 21-23